

会議録

審 議 会 等 名	平成３０年度第２回つくばみらい市国民健康保険運営協議会
開 催 日	平成３０年１２月２７日（木）
開 催 場 所	つくばみらい市役所 伊奈庁舎２階 会議室２
出 欠 者	出席委員 高木 寛房，今川 英明，古川 よし枝，鈴木 美和子， 小菅 新一，青木 一郎，横張 雅彦，岡本 善隆，飯塚 伸泰 欠席委員 無 事 務 局 中山保健福祉部長，明都国保年金課長，大山課長補佐， 村下主査，根本主査，幕田保健師
議 案	協議事項 ・つくばみらい市国民健康保険税の税率等について 報告事項 ・つくばみらい市国民健康保険データヘルス計画及び第二期特定健康 診査等実施計画事業の実績結果について
議 案 概 要	・開会 午後１時３０分 明都課長 ・会長あいさつ 高木会長 ・会議録署名委員の指名 岡本善隆委員，小菅新一委員 ・議案 １）つくばみらい市国民健康保険税の税率等について，茨城県より示された平成３１年度国保事業費納付金等仮算定結果などを事務局より説明した。 <質疑等> 横張委員：保険税を下げるべきとの意見もあるが，新制度が始まってまもないことや激変緩和措置が減少するといった動向をふまえ，保険料を据え置くのが妥当ではないか。 古川委員：納付金の減額や繰越金が出ている状況をふまえ，国保税率の引き下げを求めたい。また，平成３０年度の決算の見込みはどうなっているのか。 事 務 局：平成３１年度の保険税率の引き下げについては，精算が２年後になり収支が見えない状況であることや，納付金が不足した場合，税率が急激に増加することを考慮し，平成３２年度以降に税率の検討をしていきたいと考えている。平成３０年度の見込みについては前年と同程度の税収を見込んでいる。

	古川委員：増税が必要なときは理解が得られるのではないか。現時点で繰越金があること、納付金の減額もあることをふまえ、この機会にぜひ加入者の立場に立って考えてもらいたい。 <決 議> 採決した結果、平成 3 1 年度の国保税率は現行税率を据え置くことに決定した。 ・議案 2) つくばみらい市国民健康保険データヘルス計画及び第二期特定健康診査等実施計画事業の実績結果について、事務局より説明した。 <質疑等> 古川委員：課題 1 生活習慣病の予防による医療費の抑制（ポピュレーションアプローチ）について、平成 2 9 年度の目標開催回数は 7 回で実績では 1 回となっている。前年度は 9 回実施しているのに平成 2 9 年度は健康フェスタ 1 回のみでは延べ参加者数も見込めないが、今後はどうしていく予定か、平成 3 0 年度はどうなっているのか。 事 務 局：今年度に関しても、健康フェスタ 1 回となっている。 横張委員：課題 2－1 や課題 2－4 の状況では高血圧や高血糖の比率が年々増加傾向にあるが、事務局の考察を伺いたい。 事 務 局：高血圧教室、ヘルスアップ教室などの健康教室を継続し、人数が減少するよう努力していきたい。 横張委員：同じことを実施し改善がないとすれば、様々なことを検討する必要があるので、お願いをしたい。 事 務 局：平成 2 8 年に比べ数値が悪化しており、来年度以降もこういった傾向にならないように進めていきたい。 今川委員：健診受診率は増加傾向にあるが、有所見の場合にも医療機関へ受診をするよう指導してもらいたい。また、積極的な啓発活動を要望する。 ・次回は 2 月 1 4 日（木） 1 3 時 3 0 分に開催予定 ・閉会 午後 2 時 1 5 分 明都課長
そ の 他	傍聴人 無